

## 平成27年6月 国見町教育委員会 会議録

- 1、召集日時 平成27年6月15日(月)午後6時
- 2、召集場所 観月台文化センター 第二研修室3F
- 3、議席指定 1番委員 石川 博利  
2番委員 佐藤 和哉  
3番委員 志村 裕美  
4番委員 高橋 幸子  
5番委員 岡崎 忠昭
- 4、議事録書名人 3番委員 志村 裕美 5番委員 岡崎 忠昭
- 5、欠席委員 佐藤和哉委員
- 6、説明のため出席  
教育次長兼学校教育課長 引地 由則  
幼児教育課長 中田 利枝  
生涯学習課長 羽根 洋一  
指導主事 齋藤 雅敏
- 7、書 記 学校教育課主任主査兼学校教育係長 黒澤 敦子
- 8、開 会 午後6時

### 9、議題の上程

○議案第20号 平成27年度国見町一般会計(教育費)補正予算(第1号)について  
(事務局説明)

高橋議長：意見質問はあるか。

石川委員：中学校の外壁等改修工事は2カ年ということだが、来年度の半分の工事はどのように考えているのか。

引地次長：体育館に続く渡り廊下の天井と美術室など特別教室棟の屋根の修繕は27年度に行い、外壁の半分は28年度に行う。

高橋議長：ほかにないか。異議ないか。

(異議なしの声)

高橋議長：議案第20号 承認されました。

○議案第21号 国見町乳幼児の育成支援に関する条例の一部を改正する条例について  
(事務局説明)

高橋議長：意見質問はあるか。

高橋議長：異議ないか。

(異議なしの声)

高橋議長：議案第21号 承認されました。

○議案第22号 国見町私立幼稚園就園奨励費補助金交付要綱の一部を改正する要綱について

(事務局説明)

高橋議長：意見質問はあるか。

高橋議長：私立幼稚園に行く人数はどのくらいか。

中田課長：今年度は1名だが新制度に移行している幼稚園のため、この要綱に該当する園児はいない。

高橋議長：ほかにないか。異議ないか。

(異議なしの声)

高橋議長：議案第22号 承認されました。

○議案第23号 阿津賀志山防塁発掘調査指導委員会設置要綱の一部を改正する教育委員会訓令について

(事務局説明)

高橋議長：意見質問はあるか。

高橋議長：4名が8名になった一番の要因は何か。

羽根課長：現在、阿津賀志山防塁は、発掘調査とともに文化財保存から整備計画を策定しており、整備計画策定委員には、発掘調査指導委員に加え造園の分野や地元の歴史に精通した方をお願いしている。埋蔵文化財の発掘調査は、国からの補助事業であるが、整備計画策定は補助の対象にならないため、発掘調査指導委員会と一体にして事業を進めることで補助の対象にしていく。将来的には専門的な先生から指導を受けたく、交通費等を含め人数を増やした。

高橋議長：補助事業の対象でなくなった場合は8名で大丈夫か。

羽根課長：委員は、京都大学や仙台から国内トップクラスの先生にお願いしており、旅費がかかることから単費では難しく補助が無くなれば事業の見直しが必要になる。

高橋議長：今後、増員をする4名の先生方は同レベルの方々なのか。

羽根課長：発掘調査と連携しながら阿津賀志山防塁の整備実施計画において、地域の方や造園・保存の知識を持つ委員を想定している。

岡崎教育長：委員は6名からスタートするが、いずれ7名の専門家と1名の地元の方にお願いして8名にしたいと考えている。専門家には大学教授だけではなく造園業の方や歴史に詳しい地元の方などにもお願いしたい。

羽根課長：補助事業と絡めながら経費を支出したいと考えている。埋蔵文化財発掘調査は国史跡を有していることから補助事業の対象となっており、補助事業がなくなることはない。

高橋議長：ほかにないか。異議ないか。

(異議なしの声)

高橋議長：議案第23号 承認されました。

## 10、教育長事務報告

教育長：福島大学人間発達文化学類との協定を正式に締結した。今年度は少年仲間づくり教室での事業が主になるが、学校や土曜学習においても学生に関わっていただき深めていきたい。

全国町村教育長会には全国から927町村のうち約600町村が参加した。教育は、全体主義から個人に成立するように変化していることを理解しながら政策を行うなど印象深い話を伺い参考にしながら進めていきたい。また今年度は宮城県女川町教育長から報告があり、壊滅

的な震災被害から必死に再建しているとの話であった。

I C Tソリューションの展示会があり、進んでいると実感した。学校というのは仲間とともに活動したり勉強したりするのが良いことだが集団と個で学ぶ事を両立させるような指導が出されて参考になった。福岡県筑前町は3年前から計画的にI C T改革を進めている。国見町では、少しずつ進めていきたい。今年度第1回コミュニティ・スクール委員会を開催したので、齋藤先生から説明する。

齋藤先生：国見学園コミュニティ・スクールとしての設置や何をやっていくかを、事務局提案をもとに3つの柱と9項目について、3つのグループに分かれて協議した。3つの柱を設定しそれぞれ3項目について力を入れていくことを、委員で確認した段階である。

第1回は国見小学校で実施して、コミスク委員にも初めて授業を参観いただいた。

第2回は7月8日に役場大会議室を予定しており、国見学園を貫く柱を成案として協議いただき、決定したものは配布物等にまとめて、全町民にコミスクの活動のパンフレットを配布して広報していきたい。それに伴い町教育研究会と連携し実践を積み重ねていきたい。また、熟議テーマを「国見小学校について」として意見交換する。合わせて、秋に予定している国見町独自の教育フォーラムを提案していく。コミスクはホームページ等で開催通知等を周知しており、年間5回開催している。予定がつくときは教育委員の方々も参画いただきたい。

岡崎教育長：11月にコミュニティ・スクール委員会のフォーラムを予定しており、著名な方をお招きする予定。国見町教育ポータルサイトに4・5月の教育委員会の議事録を公開している。

高橋議長：コミュニティ・スクール委員会には案内があれば教育委員も参加したい。

## 11、各課報告

学校教育課：中体連伊達支部の結果報告。県北地区大会は6月16日～17日。

幼児教育課：6月9日くにみ幼稚園へ県北教育事務所から指導主事の先生をお迎えし「要請訪問」を実施。環境整備が整っており子ども達の目がきらきらしているとの言葉をいただいた。若い先生方も多く、日頃から園内の研修を充実させて子ども達の指導にあたっており、これからが大変楽しみである。

ももたん広場では5月22日に6万人を超えた。近隣にも屋内遊び場は出来ているが、くにみは低年齢層の子ども向けの遊具なので、平日の午前中は1～3歳くらいの子どもの静かな状況で遊んでいる。平均すると1日100名程度の利用がある。

生涯学習課：①国見町社会教育委員の委嘱状交付について

②阿津賀志山防塁整備基本構想について

③町長杯スポーツ大会の結果について

④町民プールの開設について

⑤子どもスポーツ教室「夏休みだよ！短期スイミングスクール」

⑥町民ハイキングについて

⑦図書室の一部模様替えについて

観月台文化センターの第2会議室を社会教育委員等の事務室として利用しており、図書室にあった執務用の机等を移動している。図書室の一部模様替えを行い、閲覧スペースの拡

張を図る。

⑧平泉町との交流事業（仮称）「ジュニア探検隊」について

7月18～19日に1泊2日にわたり、国見町の子どもたちが平泉町を訪問し、児童同士の交流活動を通じて平泉の世界遺産や歴史文化を学びながら友好を深める。19日に開催される「水かけ神輿」に参加するとともに、桃を中心とした農作物の安全性のPRを図る。

⑨中尊寺蓮イベントについて

⑩福島県史学会 研究報告会の開催

## 12、その他

引地次長：①7月の教育委員会は7月14日（火）県北中にて夢先生を参観していただきたい。

②7月9～10日は青森県にて東北六県教育委員会連合会の研修会がある。

③6月23日議会が開催される。

齋藤先生：今年度の学力検査の問題と学習状況のアンケート調査を参考までに配布。

羽根課長：公民館要覧の配布。

## 13、閉 会 午後7時

上記記録の正確なることを認めここに署名する。

平成27年6月18日

議事録書名人

3番委員

5番委員

会議書記

学校教育課主任主査兼学校教育係長 黒澤 敦子